



USBデジタルフォトフレーム

**取扱説明書**

GHV-DF7S

・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。

This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.

・本製品は日本国外では使用できません。

This product can not be used outside Japan.

・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。

We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.

・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行っておりません。

We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

# はじめに

## 設置の手順

付属品を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている安全上のご注意、使用上のお願いをよく読みます。

(3 ~ 13 ページ)



準備と操作を開始します。

(18 ページ)



再生を始めます。

(21 ページ)

## 付属品の確認

パッケージの中に下記のものすべて入っているかどうかご確認ください。

・ GHV-DF7S 本体	1 台
・ 専用リモコン	1 台
・ スタンドバー	1 個
・ スタンドバー固定ねじ	1 個
・ 1 年間保証書	1 枚
・ 専用 AC アダプタ	1 個
・ リモコン用ボタン電池 型番：CR2025 (3V)	1 個
・ 取扱説明書 (本書)	1 部

\* 付属の乾電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承下さい。

# 目次

---

はじめに	
設置の手順	1
付属品の確認	1
<b>安全上のご注意</b>	<b>3</b>
安全に正しくお使いいただくために	3
<b>使用上のお願い</b>	<b>10</b>
未永くお使いいただくために	10
<b>対応メディアについて</b>	<b>14</b>
使用できるメディア	14
<b>ファイルについて</b>	<b>15</b>
再生できるファイル	15
著作権について	15
<b>各部のなまえ</b>	<b>16</b>
本体裏面 / 側面図	16
リモコン	17
<b>基本操作</b>	<b>18</b>
操作の開始	18
電源の操作	18
<b>メニュー</b>	<b>20</b>
メニュー表示	20
<b>再生</b>	<b>21</b>
<b>再生機能</b>	<b>22</b>
写真の再生	22
音楽の再生	25
写真と音楽の同時再生	26
ムービーの再生	27
便利な再生機能	28
<b>システム機能</b>	<b>29</b>
時刻に関する操作	29
<b>本体設定</b>	<b>31</b>
各種設定	31
<b>トラブルシューティング</b>	<b>34</b>
故障かな?と思ったら	34
<b>その他</b>	<b>35</b>
仕様	35
故障修理について	36

## 安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

### ■表示の説明

---



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、**△注意**に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

### ■絵表示の例

---



△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

# 警告 (もし異常が起きたら)



プラグを抜く

- 煙が出ていたり、変なおいや音がするときは、すぐに電源スイッチをオフにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社カスタマサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



プラグを抜く

- 内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源スイッチをオフにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。



プラグを抜く

- 落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源スイッチをオフにし、専用ACアダプタ電源プラグをコンセントから抜く。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。



プラグを抜く

- 専用ACアダプタのコードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源スイッチをオフにし、コードや電源プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜く。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。

# 警告

## 電源について



100V 以外禁止

- 専用ACアダプタを必ず交流100ボルト(50/60Hz)のコンセントに接続する。

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。

# 警告



禁止

- 国外で使用しない。

この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。



プラグを抜く

- 専用ACアダプタの100V入力端子および端子の付近にほこりや金属物

が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、電源プラグにほこりがたまると自然発火（トラッキング現象）を起こすことが知られています。年に数回、定期的にプラグのほこりを取り除いてください。



禁止

- 専用ACアダプタのコードは

- ・ 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
- ・ 引っ張ったり、はさんだりしない
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店または弊社カスタマサポートに交換をご依頼ください。

## 設置について



禁止

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない。

本機が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



風呂場・シャワー室での使用禁止

- 風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない

火災・感電・また故障の原因となります。

# 警告



水ぬれ禁止

- 水が入ったり、ぬらさないようにする

本機は屋内専用に設計されております。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

## 使用について



分解禁止

- 修理・改造・分解はしない

本機のキャビネットを外したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社カスタマサポートにご依頼ください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で専用A Cアダプタの電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



禁止

- 異物を挿入しない

メモ리카ードスロット、及びUSBフラッシュメモリスロットや通風孔から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



接触禁止

- 雷が鳴り出したら製品本体や専用A Cアダプタに触れない

感電の原因となります。



# 注意

## 設置について



必ず行う

- 専用 A C アダプタの電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む  
差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



禁止

- 専用 A C アダプタの電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない  
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

- 専用 A C アダプタの電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らない  
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

- 専用 A C アダプタの電源コードを熱器具に近づけない  
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

- 温度が高い場所に置かない  
窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。



禁止

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない  
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない  
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがあります。

# 注意

## 使用について



禁止

- 長時間音が歪んだ状態で使わない

アンプ、スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

- 本機に乗ったりしない

特にお子様ご注意ください。 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



注意

- ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

- 音量を上げすぎない

音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。 特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。



プラグを抜く

- 旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、また万一故障したとき、火災の原因となることがあります。 また、ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

# 注意

## リモコン用の電池について



禁止

- 指定以外の電池は使用しない
- 新しい電池と古い電池、種類の違う電池を使用しない

電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



禁止

- 極性表示（プラス（+） マイナス（-）の向き）に注意し、表示通りに入れる

間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



電池を取出す

- 長時間使用しない時は、電池を取り出す
- 電池に表示されている〔使用推奨期限〕を過ぎたり、使い切った電池は入れておかない

電池から液がもれて火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液に直接触れずによくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、液が皮膚や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。



禁止

- 充電・加熱・分解・ショートしたり、水や火の中に入れない

電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

## 保守・点検について



禁止

- 定期的に通風孔やメモリスロットなどのほこりを取り除いてください

ほこりがたまったまま長い時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。



プラグを抜く

- お手入れの際は安全のために、専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください

感電の原因となることがあります。

### 未永くお使いいただくために

#### 衝撃や振動を与えない

- 電源 ON 中は本機を持ち上げたり、動かしたり、たたいたりしないでください。

#### 電源 ON 中に電源コードを絶対に抜かない

- 電源 ON 中に専用 AC アダプタの電源コードを抜いてしまうと、本機が故障したり、メモリーカードなどを破損したりする恐れがあります。本機の動作中には専用 AC アダプタの電源コードを抜かないでください。専用 AC アダプタの電源コードを抜く前には必ず電源スイッチを切ってください。また、電源 ON 中に設置場所のプレーカーを落としたりしないでください。

#### 置き場所についてのご注意

- 本機は水平で安定した場所を選んで設置してください。ぐらぐらする机や、傾いている所など不安定な場所では使わないでください。故障の原因となります。
- 本機を設置する場所は、本機の重さに十分に耐えられることを確認してください。
- 本機が落下した場合にけがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
- テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。ビデオデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置いた場合、本機を使用中に画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオ、ビデオからできるだけ離してください。
- 次のような場所への設置は避けてください。
  - ・直射日光のあたる所
  - ・湿気の多い所や風通しの悪い所
  - ・極端に暑い所や寒い所、急激な温度変化のある場所
  - ・振動のある所
  - ・ほこりの多い所
  - ・油煙、蒸気、熱などがあたる所（台所など）

## 上に物をのせない

- 本機の上に物をのせないでください。



## 使わないときは電源を切っておく

- メモリカードスロット、USBポートからSDメモリーカードやUSBフラッシュメモリを取り出し、電源スイッチを切っておいてください。
- 長時間使用しないときは、専用ACアダプタの電源プラグを抜いてください。
- テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本機の電源を入れたままテレビやラジオをつけると、画面にしま模様が出たり、雑音が出たりする場合があります。このような場合は本機の電源を切ってください。

## 本機を移動する場合のご注意

- 本機を移動したり梱包したりする場合は、必ずSDメモリーカードやUSBフラッシュメモリを取り外し、SDカードスロットやUSBポートにほこりが入らないようにしてください。またSDカードスロットやUSBポートにSDメモリーカードやUSBフラッシュメモリを入れたまま移動しますと、故障の原因となる場合があります。

## 再生するときの制約

- この取扱説明書は、本機の基本的な操作の仕方を説明しています。特にビデオコンテンツについてはコンテンツ制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本機はビデオ制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するビデオコンテンツの取り扱いについての解説もご覧ください。
- ボタン操作中に画面右上に「」と表示されることがあります。「」と表示されたときは、本機もしくはコンテンツがその操作を禁止しています。

## その他のご注意

- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間で使用になっていると、天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

## 製品のお手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。
- よごれがひどい場合は、柔らかい布を水で5～6倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- お手入れの際は、専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 結露について

結露はメモリカードや本機を傷めます。よくお読みください。

冬季などに本機を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部に水滴がつきます（結露）。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、本機の専用ACアダプタの電源コードを抜いた状態で数時間放置し、完全に乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また、夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

結露はこんなときにおきます。

- ・ 本機を寒いところから急に暖かいところに移動したとき
- ・ 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき
- ・ 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき
- ・ 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき

結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

- ・ 結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、本機を構成する部品を傷めることがあります

## 免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

## 使用できるメディア

本機で対応しているメモリカードは次のものがあります。

SD カードスロット : SD メモリーカード

USB ポート : USB フラッシュメモリ

- SD メモリーカードと USB フラッシュメモリの同時使用はできません。
- 全ての SD メモリーカードと USB フラッシュメモリの動作保証をするものではありません。

## SD カードの対応について

- 本機で miniSD カード、microSD カードをご使用される場合は、市販の変換アダプタが必要です。
- SDHC メモリーカードにも対応しておりますが、全てのカードでの動作保証はしていません。
- MMC (マルチメディアカード) での動作保証はしていません。
- SD メモリーカード及び miniSD カードは microSD カードアソシエーションの登録商標です。
- SD ロゴは登録商標です。

## メディアのお手入れについて

- メモリカードなどのメディアの接点に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- 静電気防止剤などは使用できません。メモリカードを傷める原因となります。

## メディアの保管について

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所を避けて保管してください。
- メディアは必ず専用ケースに入れて保管してください。
- メディアに付属している注意書は必ずお読みください。



### 再生できるファイル

本機で再生できるファイル形式は以下の通りになります。

画 像	:	JPEG
音 楽	:	MP3
ムービー	:	MPEG1、MPEG2、Xvid、M-JPEG

### 再生できるファイルについて

- 画像については JPEG 形式のファイルを取り扱うことができます。
- 音楽については MP3 形式のファイルを取り扱うことができます。
- ムービーについては MPEG1、MPEG2、Xvid、M-JPEG 形式のファイルを取り扱うことができます。

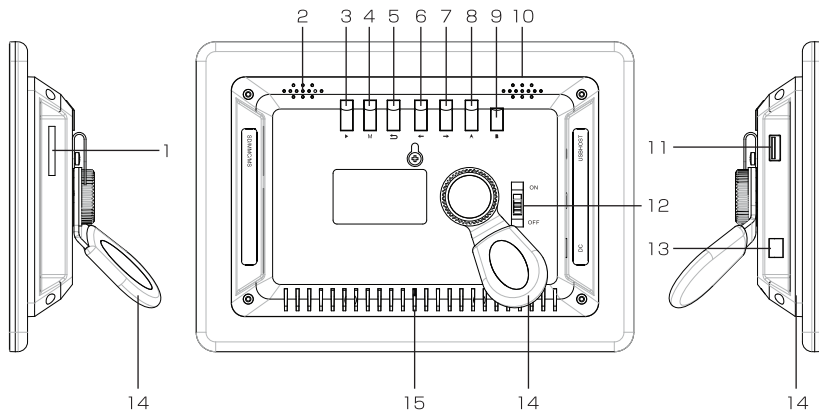
※全てのファイルの再生を保証するものではありません。

対応形式であっても、記録状態によっては正常に再生できない場合があります。

### 著作権について

- テレビ、インターネット、CD などから録画・録音したメディアのコンテンツを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- デジタルカメラなどで撮影した画像データは個人として楽しむなど以外、著作権上権利者に無断で使用できません。

本体裏面 / 側面図



1 : SD カードスロット

2 : 右スピーカー

3 : PLAY/PAUSE/ENTER ボタン

4 : MENU ボタン

5 : STOP/EXIT ボタン

6 : LEFT ボタン

7 : RIGHT ボタン

8 : DOWN/NEXT ボタン

9 : UP/PREVIOUS ボタン

10 : 左スピーカー

11 : USB ポート

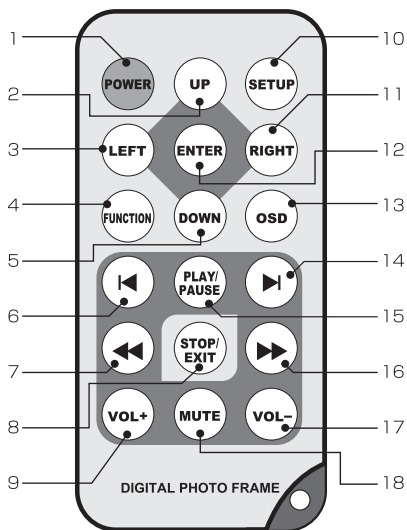
12 : POWER ボタン

13 : DC ジャック

14 : スタンド

15 : リモコン受光部 (表面)

## リモコン



1 : POWER (電源) ボタン

2 : UP (アップ) ボタン

3 : LEFT (左) ボタン

4 : FUNCTION (機能) ボタン

5 : DOWN (ダウン) ボタン

6 : 戻るボタン

7 : 巻き戻しボタン

8 : STOP/EXIT (停止 / 戻る) ボタン

9 : VOLUME UP (音量アップ) ボタン

10 : SETUP (設定) ボタン

11 : RIGHT (右) ボタン

12 : ENTER (決定) ボタン

13 : OSD (情報表示) ボタン

14 : 次へボタン

15 : PLAY/PAUSE (再生 / ポーズ) ボタン

16 : 早送りボタン

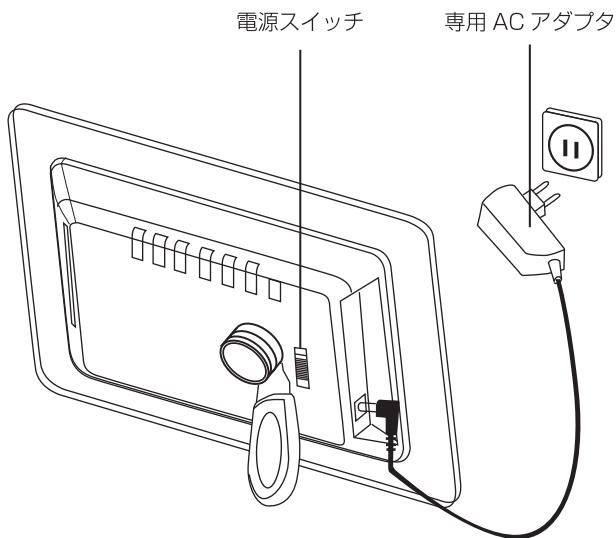
17 : VOLUME DOWN (音量ダウン) ボタン

18 : MUTE (消音) ボタン

## 操作の開始



### 準備と基本的な再生手順

1. 本機にスタンドバーをスタンドバー固定ねじを使用し取り付けます。
2. 付属の専用 AC アダプタを本機の DC ジャックに接続し、電源プラグをコンセントに接続します。
3. 本機裏面の電源スイッチを ON にして電源を入れます。
4. SD カードスロットまたは USB ポートに画像、音楽、ムービーなどのファイルが記録されている SD メモリーカード、USB フラッシュメモリを挿入します。
5. メニュー画面から「写真」「音楽」「写真+音楽」「ムービー」のいずれかを選択してファイルを指定することで再生が開始されます。





## 電源の操作


### 電源を入れるには

-  ON 本機裏面の電源のメインスイッチを ON にします。  
画面に「GAUDI」のロゴが表示された後、メインメニューが表示されます。
-  OFF


### 電源を切るには

-  ON 本機裏面の電源のメインスイッチを OFF にします。  
画面表示が消え、電源が OFF になります。メインスイッチを OFF にすると、
-  OFF リモコンでの操作はできなくなります。

### 電源をスタンバイにするには

-  本機裏面の電源のメインスイッチが ON の状態から  
リモコンの【POWER】ボタンを押すとスタンバイにできます。

### 電源を動作状態にするには

-  スタンバイ状態からリモコンの【POWER】ボタンを押すと電源が ON になり  
動作状態にできます。

## メニュー表示

本機の電源を ON にし、「GAUDI」のロゴが表示された後に表示される画面が、メインメニューです。リモコンのカーソルでメニューを選択して【ENTER】ボタンまたは【STOP/EXIT】ボタンを押すとメニューを選択できます。

各メニューからメインメニューに戻るには、リモコンの【FUNCTION】ボタンを押してください。



- |       |   |                       |
|-------|---|-----------------------|
| 写真    | : | 画像ファイルの表示             |
| 音楽    | : | 音楽ファイルのメニューを表示して再生    |
| 写真+音楽 | : | 画像ファイルと音楽ファイルの表示 / 再生 |
| ムービー  | : | ムービーファイルのメニュー表示をして再生  |
| 設定    | : | システム設定                |
| カレンダー | : | カレンダー設定 / 表示          |
| クロック  | : | 時計の設定 / 表示            |
| アラーム  | : | アラームの設定               |
| タイマー  | : | 電源タイマーの設定             |

○5分間、本機を操作しないと「GAUDI」の画面に切り替わります。

メインメニューに戻るには、リモコンボタンのどれか1つを押してください。

## 再生する

メインメニューが表示されている状態で「写真」「音楽」「写真+音楽」「ムービー」のいずれかのアイコンを選択するとメモ리카ードに記録されている該当するファイルが表示されますので再生したいファイルを選択します。

「写真」「写真+音楽」についてはメニュー選択後にスライドショーの自動再生が行なわれます。

### ■再生を止める



リモコンまたは本機の【STOP/EXIT】ボタンを押します。

再生が停止し、ファイルメニュー画面かメインメニュー画面になります。

### ■一時停止する



リモコンの【PLAY/PAUSE】ボタン、または本機の【PLAY/PAUSE/ENTER】ボタンを押します。

### ■ポーズした位置から再開する



リモコンの【ENTER】、【PLAY/PAUSE】ボタン、または本機の【PLAY/PAUSE/ENTER】ボタンを押します。

○以降はリモコンでの操作方法を中心に解説いたしますので予めご了承ください。

## 写真の再生

JPEG 形式の画像ファイルのスライドショーを表示します。

### 写真ファイルの再生



メインメニューより「写真」を開くと、スライドショーが自動再生されます。

リモコンの【STOP/EXIT】ボタンを押すと、画像ファイルのサムネイル画面（縮小した一覧表示）になります。

サムネイル画面から、カーソルで再生したい画像ファイルを選択して、リモコン【ENTER】ボタン、または【PLAY/PAUSE】ボタンで決定するとスライドショーが表示されます。

再生を停止するにはリモコンの【STOP/EXIT】ボタンを押してください。サムネイル画面に戻ります。メインメニューに戻るには、もう一度【STOP/EXIT】ボタンを押してください。

再生中にリモコンの【FUNCTION】ボタンを押すとメインメニューに戻ります。

- 写真のスライドショーの自動再生設定は「設定」メニューの「自動再生」→「写真」より「オン/オフ」が切り替えられます。
- 「設定」メニューの「一覧」より「サムネイル/ファイルマネージャ」表示が切り替えられます。

### 画像ファイル表示時の操作

画像ファイルの表示形式には 2 通りあります。

メインメニューから「設定」→「写真設定」→「一覧」と選択します。

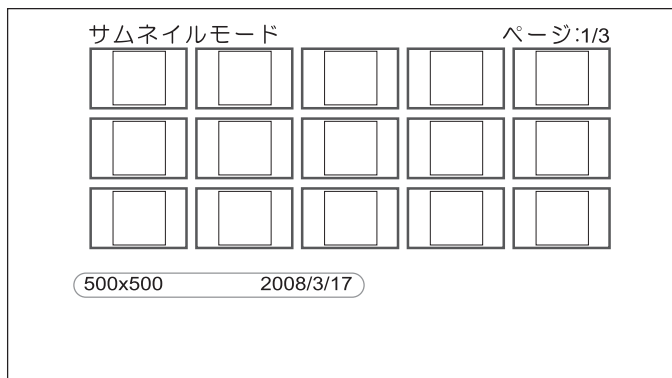
「サムネイル」表示

「ファイルマネージャ」表示



## ■サムネイル表示

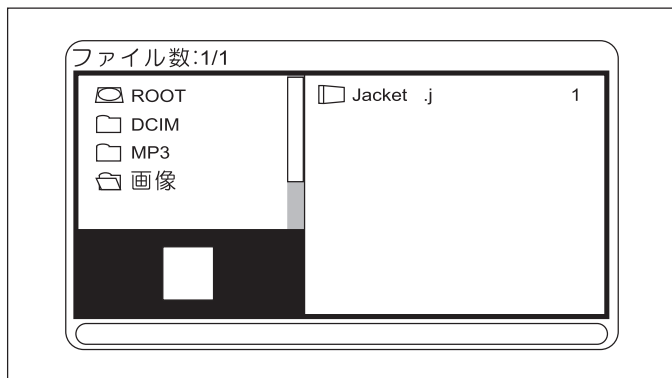
「サムネイル」表示にすると以下のように画像ファイルの一覧が縮小されます。



リモコンのカーソルボタンで表示したい画像ファイルを選択して【ENTER】ボタン、または【PLAY/PAUSE】ボタンを押すとスライドショーが表示されます。

## ■ファイルマネージャ表示

「ファイルマネージャ」表示にすると以下のように画像ファイルが表示されます。



リモコンのカーソルボタンで表示したいフォルダと画像ファイルを選択して【ENTER】ボタン、または【PLAY/PAUSE】ボタンを押すとスライドショーが表示されます。

---

## 画像ファイル表示時の便利な機能

### ■表示されている画像を回転させる

画像ファイル表示中にリモコンの【LEFT】ボタンを押すごとに左に90度回転し、【RIGHT】ボタンを押すごとに右に90度回転して表示できます。

### ■ズーム表示

画像ファイル表示中にリモコンの【ENTER】ボタンを押すごとにズーム表示されます。

拡大率は「150%」「200%」「25%」「50%」「100%」が選択できます。

「150%」と「200%」表示中はリモコンのカーソルボタンでズームアップ（トリミング）表示している位置を移動できます。

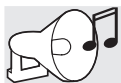
### ■フリップ表示

画像ファイル表示中にリモコンの【UP】ボタンを押すと「水平にフリップ」（左右反転表示）表示され、リモコンの【DOWN】ボタンを押すと、「垂直にフリップ」（上下反転表示）表示されます。

## 音楽の再生

MP3 形式の音楽ファイルを再生します。

### 音楽ファイルの再生



メインメニューより「音楽」を開くとファイルマネージャが表示されます。

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、【ENTER】ボタン、または【PLAY/PAUSE】ボタンを押すと、再生が開始されます。

#### ■早送り / 巻き戻しする



再生中にリモコンの【巻き戻し】【早送り】ボタンを押すごとに、それぞれ「x2」「x4」「x8」「x16」「x32」の倍率で再生できます。  
通常の再生に戻るには、【PLAY/PAUSE】ボタンを押します。

#### ■前後のファイルへ移動する



再生中にリモコンの【前へ】【次へ】ボタンを押すと、前後のファイルが再生できます。

#### ■音量を調整する



再生中にリモコンの【VOL+】【VOL-】を押すと音量を調節できます。  
ファイルマネージャの下に音量のレベルが表示されます。

- 音楽の自動再生設定は「設定」メニューの「自動再生」→「音楽」より「オン/オフ」が切り替えられます。
- 再生可能なビットレートは 32K ~ 320Kbps で、サンプリングレートは 8K ~ 48KHz です。
- 動作保証外のファイルは絶対に再生しないでください。動作異常となる場合があります。
- MP3 の ID3 タグには対応していません。

## 写真と音楽の同時再生

JPEG 形式の画像ファイルのスライドショーを表示し、MP3 形式の音楽ファイルを再生します。

### 音楽ファイルの再生



メインメニューより「写真+音楽」を開くと、画像ファイルのスライドショーと音楽ファイルの自動再生が行なわれます。

JPEG 形式の写真ファイルと MP3 形式の音楽ファイルが再生できます。

#### ■前後の写真ファイルへ移動する



再生中にリモコンの【戻る】【次へ】のボタンを押すと、前後のファイルを選択できます。

○再生中の音楽ファイルの変更や写真ファイルと音楽ファイルの組合せを指定することはできません。

#### ■音量を調整する



再生中にリモコンの【VOL+】【VOL-】を押すと音量を調節できます。画面左上に音量のレベルが表示されます。

## ムービーの再生

MPEG1、MPEG2、Xvid、M-JPEG 形式のムービーファイルを再生します。

### ムービーファイルの再生



メインメニューより「ムービー」を開くと、ファイルマネージャが表示されます。

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、【ENTER】ボタン、または【PLAY/PAUSE】ボタンを押すと、再生が開始されます。

#### ■早送り / 巻き戻しする



再生中にリモコンの【早送り】【巻き戻し】ボタンを押すごとに、それぞれ「x2」

「x4」「x8」「x16」「x32」の倍率で再生できます。

通常の再生に戻るには、【PLAY/PAUSE】ボタンを押します。

#### ■前後のファイルへ移動する



再生中にリモコンの【戻る】【次へ】ボタンを押すと、前後のファイルが再生できます。

#### ■音量を調整する



再生中にリモコンの【VOL+】【VOL-】を押すと音量を調節できます。

画面左上に音量のレベルが表示されます。

- ムービーファイルの自動再生設定はメインメニューの「設定」→「自動再生」→「ムービー」より「オン/オフ」が切り替えられます。
- ムービーファイルによっては再生できなかったり、映像と音が飛ぶ場合があります。
- 動作保証外のファイルは絶対に再生しないでください。動作異常となる場合があります。

## 便利な再生機能

「音楽」「写真 + 音楽」「ムービー」再生時に以下の機能があります。

### ミュート（消音）状態にする



再生中にリモコンの【MUTE】ボタンを押します。

画面に「消音マーク」が表示され、消音状態となります。

消音状態を解除するには、もう一度【MUTE】ボタンを押します。

### リピート再生をする



メインメニューの「設定」→「カスタムセットアップ」→「リピート」より、「オフ」「シングル」「フォルダ」「オール」が選択できます。

○「写真 + 音楽」にリピート機能は適用されません。

### 再生中の情報を表示する



再生中に以下のモードでリモコンの【OSD】ボタンを押すと、再生中のファイル情報を表示します。

#### ■「写真」モード

「ファイル名と枚数」または「解像度と日付」を表示します。

#### ■「写真 + 音楽」モード

写真ファイルの「ファイル名と枚数」または「解像度と日付」を表示します。

#### ■「ムービー」モード

動画ファイルの「ファイル名と時間」を表示し、5秒程すると時間表示に切り替わります。

## 時刻に関する操作

### カレンダー



メインメニューより「カレンダー」を開くと、カレンダーが表示されます。

カレンダーを表示中にリモコンの【ENTER】ボタンを押すと、上部に表示されている日付にカーソルが表示され、日付の変更ができます。

リモコンの【LEFT】【RIGHT】ボタンで「年 / 月 / 日」を移動し、【UP】【DOWN】ボタンで日付を変更します。

○祝祭日の表示には対応していません。

### クロック



時刻表示機能「クロック」とカレンダーと時刻の同時表示機能「クロック&カレンダー」の表示方法が選択できます。

メインメニューより「クロック」を開くと、「クロック設定」メニューが表示され、「ディスプレイ」「時刻の設定」から選択できます。

#### ■ディスプレイ

「クロック」、「クロック&カレンダー」から表示が選択できます。

「クロック」は現在の時刻を表示します。

「クロック&カレンダー」はカレンダーと現在の時刻を表示します。

#### ■時刻の設定

リモコンの【LEFT】【RIGHT】ボタンで「時 / 分 / 秒」を移動し、

【UP】【DOWN】ボタンで時刻を設定して「OK」で確定してください。

## アラーム



指定した時刻にアラーム音を鳴らすことができます。

メインメニューより「アラーム」を開くと、「アラーム設定」メニューが表示され、「有効」「時刻の設定」から選択できます。

指定した時刻にアラームを鳴らしたい場合は「オン」にしてください。

リモコンの【LEFT】【RIGHT】ボタンで「時/分」を移動し、【UP】【DOWN】ボタンで時刻を設定して「OK」で確定してください。

○「アラーム」機能は本機の電源がオンの状態である必要があります。

○アラームは 1 分間経過すると自動的に停止します。

## タイマー



指定した時刻に、本機の電源を自動的にオンまたは、オフにすることができます。

メインメニューより「タイマー」を選択し「自動電源オン/オフ設定」のメニューが表示され、「電源オンの有効」「電源オフの有効」「時刻の設定」が選択できます。

### ■「電源オンの有効」を使用する

「電源オンの有効」→「オン」を選択してください。

次に「時刻の設定」→「電源オン」と選択すると「時刻の設定」画面が表示されます。リモコンの【LEFT】【RIGHT】ボタンで「時/分」を移動させ、【UP】

【DOWN】ボタンで時刻を設定して「OK」で確定してください。

### ■「電源オフの有効」を使用する

「電源オフの有効」→「オン」を選択してください。

次に「時刻の設定」→「電源オフ」と選択すると「時刻の設定」画面が表示されます。操作方法は「電源オンの有効」と同様になります。

○「タイマー」機能は本機の電源がスタンバイ状態である必要があります。



## 各種設定



メインメニューより「設定」を開くと、本機の各種設定ができます。

設定可能なメニューは「写真設定」「自動再生」「ディスプレイ」「カスタムセットアップ」になります。

## 写真設定

### ■時間間隔

スライドショーの写真表示の時間間隔を設定します。

「5秒」「10秒」「15秒」「30秒」「1分」「3分」が設定できます。

デフォルト設定は「10秒」になります。

### ■スライド

スライドショーの写真表示の切り替え効果を設定します。

「ノーマル」「ランダム」の他に以下の効果が選択できます。

「上にカバー」	「上にアンカバー」	「上にワイフ」	「上にブッシュ」
「下にカバー」	「下にアンカバー」	「下にワイフ」	「下にブッシュ」
「左にカバー」	「左にアンカバー」	「左にワイフ」	「左にブッシュ」
「右にカバー」	「右にアンカバー」	「右にワイフ」	「右にブッシュ」

### ■一覧

「写真」モードの表示方法を設定します。「サムネイル」と「ファイルマネージャ」から設定できます。デフォルト設定は「サムネイル」になります。

## 自動再生の設定

### ■写真

メインメニューで「写真」モードを選択したときの画像ファイルの自動再生の「オン」「オフ」を設定します。デフォルト設定は「オン」になります。

### ■音楽

メインメニューで「音楽」モードを選択したときの音楽ファイルの自動再生の「オン」「オフ」を設定します。デフォルト設定は「オフ」になります。

### ■ムービー

メインメニューで「ムービー」モードを選択したときのムービーファイルの自動再生の「オン」「オフ」を設定します。デフォルト設定は「オフ」になります。

## ディスプレイの設定

### ■画面調整

液晶画面の設定をします。

「標準」「鮮明」「ソフト」が選択できます。

デフォルト設定は「標準」になります。

### ■コントラスト

液晶画面のコントラストを設定します。

「-4」「-3」「-2」「-1」「0」「+1」「+2」「+3」「+4」が選択できます。

デフォルト設定は「0」になります。

### ■輝度

液晶画面の輝度を設定します。

「-4」「-3」「-2」「-1」「0」「+1」「+2」「+3」「+4」が選択できます。

デフォルト設定は「0」になります。

## ■明るさ

液晶画面の明るさを設定します。

「-4」「-3」「-2」「-1」「0」「+1」「+2」「+3」「+4」が選択できます。

デフォルト設定は「0」になります

## ■色彩

液晶画面の色彩を設定します。

「-4」「-3」「-2」「-1」「0」「+1」「+2」「+3」「+4」が選択できます。

デフォルト設定は「0」になります。

# カスタム設定

## ■OSD 言語

本機のメニュー言語を設定します。

「英語」「日本語」が選択できます。

デフォルト設定は「日本語」になります。

## ■スタイル

本機のスタイル（メニュー項目の色のデザイン）を設定します

「スタイル 1」「スタイル 2」「スタイル 3」「スタイル 4」が選択できます。

デフォルト設定は「スタイル 3」になります。

## ■リピート

各種再生をするときのリピート方法を設定します。

「オフ」「シングル」「フォルダ」「オール」が選択できます。

デフォルト設定は「オフ」になります。

## ■初期設定

本機の設定を工場出荷設定に戻します。

「実行」にカーソルを合わせて、リモコンの【ENTER】ボタンを押してください。

## 故障かな？と思ったら

---

電源が入らない

- ACアダプタのプラグをコンセントへしっかりと差し込んでください。
  - DCジャックの差し込みを確認してください。
- 

映像が映らない

- 本機裏側の電源スイッチは入っていますか？
  - リモコンを操作して電源を入れましたか？
- 

再生できない

- 本機で再生できるメモ리카ードが確認してください。
  - メモ리카ードが汚れている場合は、きれいにふいてください。
  - メモ리카ードは正しく本体にセットしてください。
  - メモ리카ードに記録されているファイルが本機で再生できるか確認してください。
  - 寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、本体内部に露が付くことがあります。1～2時間放置してください。
- 

音が出ない

- 音量レベルを確認してください。
  - 静止画再生中に音は出ません。
- 

リモコンがきかない

- 電池の+、-の向きを確認してください。
  - 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。
  - リモコンを本機の受信部に向けて操作してください。
  - リモコンと受信部の間の障害物を取り除いてください。
- 

静電気や落雷、他の機器との干渉により、本機が正常に動作しない場合があります。その際は、本機の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてから一度電源コードを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

## 仕様

製品型番	GHV-DF7S シリーズ	
スクリーン	7型ワイド TFT 液晶 (16:9)	
解像度	480x234 pixels	
コントラスト比	300:1	
輝度	200cd/㎡	
再生可能メディア	SD メモリーカード / USB フラッシュメモリ	
再生可能フォーマット	MP3/MPEG1/MPEG2/Xvid/M-JPEG/JPEG	
対応言語	英語 / 日本語	
電源	9V/1.5A(AC アダプタより給電)	
消費電力	8W	
動作温度範囲	5℃～ 35℃	
動作湿度範囲	40～ 80%( 結露なきこと )	
外形寸法	W 224.5 × D 32.5 × 159.0 (mm)	
重量	約 540g (本体のみ)	
製品構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GHV-DF7S 本体</li> <li>・ 専用リモコン</li> <li>・ スタンドバー</li> <li>・ スタンドバー固定ねじ</li> <li>・ 1年間保証書</li> <li>・ 専用 AC アダプタ</li> <li>・ リモコン用ボタン電池</li> <li style="padding-left: 20px;">型番 : CR2025 (3V)</li> <li>・ 取扱説明書 (本書)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 台</li> <li>1 台</li> <li>1 個</li> <li>1 個</li> <li>1 枚</li> <li>1 個</li> <li>1 個</li> <li></li> <li>1 部</li> </ul>

\* 付属のボタン電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承下さい。

仕様および本機のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。

## 故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
URL	<a href="http://www.green-house.co.jp/">http://www.green-house.co.jp/</a>
サポートダイヤ	03-5421-5749
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00（弊社営業日のみ）
FAX	03-5421-2266（24時間受付）
住所	〒153-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル4階

テクニカルサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認はホームページにてお願い致します。

サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。ご使用上のご質問、お問い合わせは当社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願い致します。  
(<http://www.green-house.co.jp/support/index.html>)

- ◆本書の内容の一部又は全部を無断転載することは固くお断り致します。
- ◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標又は登録商標です。
- ◆本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一誤りや記載漏れ等お気づきの点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- ◆乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。





 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4F  
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580  
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>